

頸城区 48号 2025・4 地域協議会だより

発行 頸城区地域協議会
編集 頸城区地域協議会事務局
(頸城区総合事務所
総務・地域振興グループ)
☎ 530-2311 FAX 530-2001
地域協議会の活動状況
はこちら 

令和7年度 地域独自の予算事業一覧

頸城区の地域独自の予算事業は13件の事業で合計15,262千円の予算となっています。令和6年度からは事業件数3件増、予算6,218千円の増となりました。

なお、令和6年度に実施した外国人市民の児童・生徒を対象とした学習支援事業は、教育委員会主催事業へ移行しました。

事業名	実施主体	事業内容	予算額 (千円)
大池いこいの森 施設運営事業	NPO法人頸城区 観光協会	大池・小池の魅力を活かし、交流人口の拡大を図るため、ビジターセンターを拠点にキャンプ場の運営と物品販売等のサービスを提供する。	4,392
大池の四季散策と 親子イベント体験事業	NPO法人頸城区 観光協会	大池・小池の魅力を活かし、交流人口の拡大を図るため、四季を通じて身近な大池の自然を体験する散策ツアーや親子イベント体験を行う。	342
大池のキャンプ場を 活かし、遊歩道から 山城巡回を楽しむ事業	雁金城跡 保存会	大池に近接する雁金城跡を活用し、地域への愛着の醸成や交流人口の拡大を図るため、大池・小池の利用者が雁金城跡に安全に登れるよう大池側からの登山道の整備や歴史講座などを行う。	526
ふるさとの宝を保存し、 後世に歴史的意義を 伝える事業	NPO法人くびきのお宝のこす会、市	地域の大切な宝であるくびき野レールパークを活用し、地域への愛着の醸成や交流人口の拡大を図るため、車両の乗車体験などによる一般公開のほか、安定した走行ができるよう老朽化が著しい車両のエンジン取替を行う。	4,933
「頸城の名建築 白田邸 建築講座&見学会」 事業	上越の歴史的 建造物と景観 を守る会	地域の大切な宝である白田邸を活用し、地域への愛着の醸成や交流人口の拡大を図るため、白田邸を会場とした歴史的建造物に関する講座や魅力ある白田邸の建築見学会を開催する。	175
坂口記念館の特色を 活かした講座事業	市	坂口記念館の魅力を発信し、交流人口の拡大を図るため、坂口記念館で発酵文化を広める講座を開催する。	140
頸城線植栽モデル事業	くびき花の会	区内を花いっぱいにする活動を通じて、住環境の整備やコミュニティの醸成を図るため、頸城線の植樹帯84メートルの間にモデル的に花木を植栽する。	1,080
花の苗里親育成事業	市	区内を花いっぱいにする活動を通じて、住環境の整備やコミュニティの醸成を図るため、坂口記念館を拠点に挿し木講習会を実施し、里親育成に取り組むとともに、挿し木で頸城区推奨の花を増やす。	290
外国人市民との交流 及びファーマーズ マーケット	縁	地域住民と外国人市民との食を通じた国際交流を深めるとともに、農業の魅力を発信するため、上越市産の食材を活用したイベントや農業体験を行う。	1,809
南川地区大規模 防災訓練	南川振興会	地域住民と外国人市民がともに指定避難所の開設準備や運営訓練を行うことにより、地域住民と外国人市民の相互理解を深めるとともに、災害時に地域住民と外国人市民が安全に避難できるよう防災訓練を実施する。	95
日本の伝統文化きもの を通して地域文化を盛り 上げたり、国際交流 を深めたりする事業	くびききもの くらぶ	外国人市民等が着物や浴衣を体験しながらイベントに協力することにより、国際交流の推進と日本の伝統文化の継承を図るため、地域の大切な宝である白田邸の一般公開や国際交流イベントと連携し、着物の体験イベントを実施する。	74
頸城区の情報を 定期的に発信する ポータルサイト事業	ジモ活Base	頸城区の情報発信を通じて区内の活動団体の活性化や連携強化を図るため、活動団体への取材、SNS活用講座などを行う。	941
くびき冬季 フェスティバル	くびきお祭り ネットワーク	イベントの少ない冬季に子供たちが楽しみながら雪に親しみ、頸城区の伝統や歴史を継承できるよう、頸城の歴史を題材としたゲームのほか、かまくら作りや雪の迷路などのイベントを行う。	465
		13件	合計 15,262

令和6年度 地域独自の予算事業の活動内容

今回は、7事業の活動内容を紹介します。

活動団体
から紹介

活動団体
から紹介

大池の四季を感じる散策ツアー事業

坂口記念館の特色を活かした講座事業

今年も坂口記念館は「発酵のまち上越」を盛り上げる館の拠点として前進してまいります。
くしくも昨年12月5日に、日本酒や焼酎、泡盛などの日本の「伝統的酒造り」がユネスコ無形文化遺産に



登録認定されました。
坂口謹一郎博士は「カビ」の一種である麹菌（こうじきん）がどのようにしてお酒、醤油、味噌などをつくるかを調べ、その特性を研究しました。
カビなどの微生物によって、人間にとって有益な物質がつけられる現象を「発酵」、逆に人間にとって有害な物質がつけられる現象を「腐敗」と言います。
昨年9月に開催された「発酵講座」では、上越教育大学大学院の光永伸一郎教授を講師に迎え、15名の参加者が実験を交えながら楽しく「発酵」について学びました。

NPO法人くびき来夢ネット

笠原 昇治

原稿の依頼を受けて即座に頭をよぎったのが、散策道やキャンプ場の手入れをしていただいている整備隊の方々の顔だつた。それは、市等から頸城区観光協会が受託した枯木や倒木の対処、桜の整備や草刈り作業を大池・小池の近隣町内会の整備隊の方々にお願しているからである。そのお陰もあって、今年度もこれまで6回のツアーを実施できている。

頸城区観光協会ホームページはこちら



NPO法人
頸城区観光協会
整備隊の一員・石野 敏

地元活性化や情報提供のためにSNSを利用することは、地域の発展において非常に重要だと感じています。ジモ活BaseのSNS講座では、地域の人々や団体の方がSNSの使い方を学び、情報を発信・受信できるようにすることを目指しています。この取組により、地域のイベントやニュースを幅広い世代へ伝えることができ、地元の活性化につながると感じます。
SNSを使う世代や活動団体が増えることで、地域のイベントや活動への参加者が増加し地域全体に活気が生まれることを期待しています。また、ジモ活BaseのSNSやホームページで英語に翻訳した情報を掲載することで、外国をルーツに持つ方にも同じ情報を届けることができます。SNSを利用することで頸城区に暮らす多くの方のニーズに応じた情報提供が可能となっております。
また、SNS講座では、SNSやスマートフォンを使い方を学びながらインターネットを利用する上で不安な点も質問できるので、参加者同士が楽しくお茶を飲みながら解決していくことができます。情報発信のツールが増えることで、地域の活性化や情報の流通が活発になり、地域全体の発展に寄与することが期待できると感じて

頸城区の情報を定期的に発信するポータルサイト事業

地域協議会委員
橋本 春美

ジモ活Baseホームページはこちら



大池いこいの森施設運営事業

頸城区観光協会では、ビクターセンターを拠点にキャンプ場の維持管理、物品販売や無料休憩場の解放等により利用者や散策者等の利便性の向上を図る業務を冬季節を除き行っています。キャンプ場のトラブル対応や、遊歩道の倒木処理緊急対応等の業務もあり繁多です。

利用者拡大に向けては、四季折々のイベントの企画、情報発信を行っているほか、企業を訪問しPR活動も行っています。次年度は学校関係への訪問を予定しています。

ビクターセンターで小鳥のさえずりを聞きながら行うサークル活動、美しい自然環境の中で行う会議や打ち合わせ、休憩時にはプチ散歩でリフレッシュなど、多様な利用方法が想定できます。

里山環境の維持には人間の関わりが不可欠です。各施設を多くの皆様から利用いただき、次世代に継続できるように活動を続けてまいります。

地域協議会委員 西巻 肇



外国人市民の児童・生徒を対象とした学習支援事業

冬休み中の5日間、頸城区公民館南川分館で行われた外国人市民の小学生への学習支援活動に、ボランティア延べ27人、子ども延べ29人が参加した。主に冬休み帳や書初め支援に取り組み、活動後、「勉強がよく分かりました」と子どもが嬉しそうに日本語で話していた。

学習内容の定着と学力向上を目的に令和5年の夏から始まったこの活動。現在、中学生は毎週土曜日の午後、小学生は夏休み等長期休業中に各2時

地域協議会委員

上村 淳



頸城線植栽モデル事業は季節の花が咲く通学路、ポケットパークの整備により「住みたい、訪れたいまち」頸城区を目的に実施してきました。頸城線の高速側道交差点付近からアヤマ等の6種類の花木を植栽、管理を実施しました。

地域協議会委員 竹田 由紀子



頸城線植栽モデル事業

「黒井藤野新田線」が開通し、大型スーパの建設も決まり、頸城線は頸城区の玄関口となります。令和7年度に向けてはその付近の整備や植栽もできたらと思います。また、実施団体である「くびき花の会」の会員の方々の高齢化により管

大池のキャンプ場を活かし、遊歩道から山城巡回を楽しむ事業

雁金城は、松之山街道と並木街道の交差する重要な拠点として、春日山城の支城としての役割を果たしたと考えられています。

雁金城跡保存会は、観光客や見学者などが安全に登山できるように今年度も6月8月にかけて安全対策の整備を行っています。

また、狼煙台・本丸跡の整備も行い、8月の謙信公祭では狼煙上げ・詩吟・抜刀などのイベントで地元小学生や一般の参加者で大いに賑わいました。山頂付近からは頸城平野や遠くは日本海・佐渡が一望できます。雁金城跡はトレッキングコースとしても知られ、山城が好きな方はもちろん、多くの方に訪れていただきたいと思えます。

地域協議会副会長 新保 哲男



令和6年11月16日に頸北地区地域協議会委員合同研修会が吉川多目的集會場で開催され、頸北地区全体で29名の参加がありました。

地域政策課の佐藤課長より「地域自治推進プロジェクト」の概要説明が行われた後、地域自治推進プロジェクトの中から「地域協議会の理想的な姿」と「地域自治の活動を活性化する予算の理想的な姿」の課題と方策についてグループ討議が行われました。地域協議会の理想的な姿については、「協議会委員のなり手が少ない、特に若者・女性の参加が少ない」などの課題が挙げられました。委員の選考については、現状の公募制の他に団体推薦による方法がよいなどの意見が出ました。予算の理想的な姿については、地域独自の予算事業の「新規3割、継続事業1割負担は大きい」などの意見が多くありました。

地域協議会の活動についてもっと情報発信を行い、市民の皆さんにまづ知っていただくことが必要だと意見を述べさせていただきました。限られた時間ですが有意義な研修会でした。



地域協議会副会長 新保 哲男

地域協議会のつぎ

■9月18日 第5回地域協議会

- ・頸城区における「地域活性化の方向性」について（自主的な審議）
- ・地域独自の予算事業の意見交換会の振り返り（自主的な審議）

■10月17日 第6回地域協議会

- ・頸城区における「地域活性化の方向性」について（自主的な審議）
- ・頸城区地域協議会視察研修について（自主的な審議）

■11月16日 頸北地区地域協議会委員合同研修会

- ・内容…地域自治推進プロジェクトの概要
- ・説明者…上越市総合政策部 地域政策課 佐藤課長

■11月20日 第7回地域協議会

- ・第6回地域協議会での意見交換を踏まえた活動団体へのアドバイスについて（自主的な審議）
- ・頸城区地域協議会視察研修について（自主的な審議）

- ・頸北地区地域協議会委員合同研修会について（報告）
- ・上越市地区公共交通懇話会について（報告）

■12月18日 第8回地域協議会

- ・令和7年度地域独自の予算事業提案団体との意見交換会について（自主的な審議）
- ・頸城区地域協議会視察研修について（自主的な審議）

- ・上越市議会議員と頸城区地域協議会との意見交換会について（自主的な審議）
- ・新潟県南部産業団地の現状について（報告）

■1月17日 第9回地域協議会

- ・南川児童館の廃止について（諮問）

■1月17日 上越市議会議員との意見交換会

- ・「大池・小池を活かした観光」及び「くびきのお宝（レールパーク、館）活用」について（意見交換）

■2月19日 地域独自の予算事業の提案団体との意見交換会

- ・令和7年度地域独自の予算事業について（意見交換）

■3月8日 雪国高田の町家の継承と活用をテーマとした視察研修

■3月19日 第10回地域協議会

- ・令和7年度地域独自の予算事業提案団体との意見交換会について（報告）
- ・頸城区地域協議会視察研修について（報告）

- ・令和7年度頸城区地域協議会の取組について（自主的な審議）

編集後記

令和6年度の地域独自の予算事業が当初の計画どおりに進捗しております。

頸城区地域協議会では5本の柱をテーマとし、頸城区内の活動団体や関係機関の協働のもと実行されております。

昨年7月に令和7年度の地域独自の予算事業に提案を予定している団体と地域協議会との意見交換会を開催し、計画・予算の提案が進められています。

特筆する点としては、今年度新規事業としてスタートした活動であるSNSによる情報発信です。「ジモ活Base」という頸城区に住む有志が中心となっている団体が事業を実施しており、頸城区内のイベントなどの情報発信を行う仕組みの構築を行っています。この活動によって、紙媒体よりもSNSから情報を収集する年代への新たなアプローチとして、また頸城区内外への情報発信手段として期待されます。

今年度は、上越市合併から20年の節目であります。地域協議会では、地域課題の解決に誠心誠意取り組んでまいります。

（地域協議会委員

滝本 篤透）